

Business Report

2023.4.1 — 2023.9.30



Airdog mini



Wi-Fi 6E対応ルーター



小型SSD



流水麺

長期的な株主価値の最大化を目指し 組織再編計画を鋭意推進

株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長

| 牧 寛之



想定以上の円安で厳しい収益環境に

当第2四半期連結累計期間における日本及び世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための行動制限緩和によって、社会経済活動の正常化が進んだものの、物価の上昇や円安のさらなる進行など、先行き不透明な状況が続いております。

デジタル家電業界は、法人向け市場では企業の設備投資で回復傾向がみられたものの、個人向け市場で物価高による需要の縮小が継続しました。また、生麺業界において、家庭用は価格改定の影響などにより食数では前年を下回るも金額では前年を上回り、業務用は外食市場の回復などを受け、食数・金額とも前年を上回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高700億50百万円(前年同期比2.0%増)、営業利益17億98百万円(同45.7%減)、経常利益16億47百万円(同50.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益12億75百万円(同41.8%減)となりました。

付加価値の高い商品の販売に注力

IT関連事業では、最新規格Wi-Fi 6E*に対応したトライバンドWi-Fiアクセスポイントを法人向けに、Wi-Fiルーターフラッグシップモデルを個人向けに発売しました。商品の安定供給に努めシェアは維持・拡大したものの、国内需要の縮小や原価高騰により、厳しい収益環境となりました。高性能空気清浄機「Airdog」の販売台数は前期を下回りましたが、高性能サーキュレーター扇風機「Airdog The Fan」の販売は好調に推移しました。

食品事業では、家庭用は付加価値商品や節約志向に対応した「太鼓判」などの拡販に努め、業務用は高付加価値商品の提案を強化し新規需要の開拓を推進しました。小麦粉・そば粉などあらゆる原材料や人手不足により製造労務費が上昇する中、原価の低減に取り組むと共に、2023年2月実施の商品価格改定の定着に努めました。

*Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

組織再編を通して成長戦略を明確化、 最適な資本政策を実施

当社は、2003年に純粋持株会社体制に移行し、「森の経営」を実践してまいりました。移行後、当社グループは、着実に経営基盤の強化と事業分野の拡大を図ってまいりましたが、一方で事業分野の範囲が広すぎることによる、さまざまな問題点が顕在化してきました。

経営環境・社会の変化が激しい現在の状況も踏まえつつ、こうした問題点を解消し、長期的な株主価値の最大化を目指すためには、シマダヤ株式会社のスピンオフ上場を始めとする組織再編が必要不可欠との認識に至りました。

組織再編を通して、当社グループにおける経営資源の整理・再配分を行い、それぞれに成長戦略を明確化し、最適な資本政策を実施いたします。この一連の動きに合わせて、監査・監督機能の強化と意思決定の迅速化を目的とし2023年6月26日に監査等委員会設置会社へ移行、また機動的で柔軟な資本政策を推し進めるべく2023年10月20日には東証スタンダード市場へ移行いたしました。

組織再編のステップ

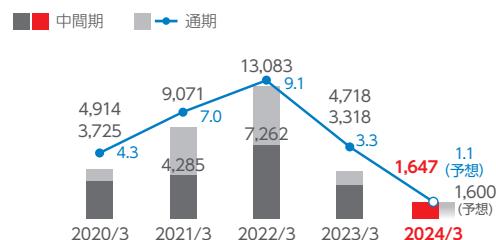


※株式会社メルコグループ(旧社名:マキス)は当社の会社法上の親会社にあたります。
※必要に応じ、株主総会に付議し、株主様による承認を前提とします。

連結売上高 (単位: 百万円)



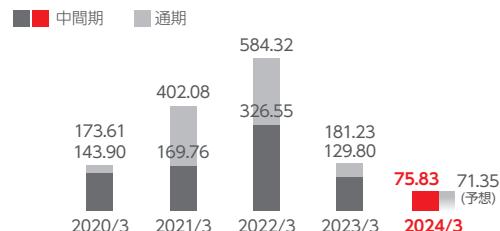
連結経常利益 (単位: 百万円) 連結売上高経常利益率 (単位: %)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円) 連結売上高当期純利益率 (単位: %)



1株当たり当期純利益 (単位: 円)



※各数値に係る注記はP.8を参照ください。

お客様の社会生活の変化をグループ一丸となって

IT関連

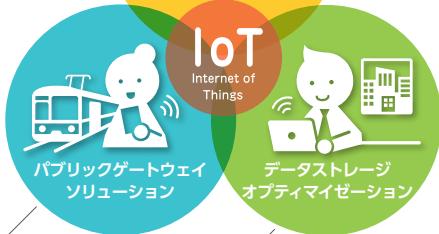
Wi-Fiをはじめとするネットワーク製品、パソコン・テレビ録画用外付けハードディスクや遠隔監視・操作が可能な法人向けNASなどのストレージ製品、磁気データ消去装置「MagWiper」、4K対応ライブ配信専用機器「Blastreams」など、デジタル家電やパソコン周辺機器を中心にさまざまな製品を提供しています。また、高性能空気清浄機「Airdog」、ネットワークレコーダー&メディアストレージ「nasne®」、ハイレゾ音源専用デジタルミュージックライブラリーなど日常に豊かさを提案する製品も取り扱っています。さらに、データ復旧サービス、リモート管理サービス「キキNavi」などのサービスやソリューションも提供しています。

※「nasne®」は株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標です。

中期ビジョン「ゲートウェイ2.0」

モノのインターネット
IoT時代の社会全体での安心ネットワークを提供

家庭内でWi-Fiが「つながらない」「つなげられない」「つながらなくなった」をなくす



パブリックスペースでWi-Fiに「つながらない」「つながるのが面倒」「つながるのが怖い」をなくす

大事なデータが「消失した」「消失が怖い」「再生できない」「使えるが遅い」をなくす



Wi-Fi 6E対応ルーターがBEST BUY受賞

バッファローのWi-Fi 6E対応トライバンドルルーター「WXR-11000XE12」が、株式会社晋遊舎が発行する雑誌「家電批評」2023年7月号の下半期ヒット予測において、BEST BUYを受賞いたしました。同誌によるテスト検証の結果、最新規格Wi-Fi 6Eに対応し快適通信を実現する高性能、ダウンロードで1Gbps超えの高速通信を実現していることが評価されました。



サポートします

食品

ゆでずに水でほぐすだけで食べられる「流水麺」や、健康価値商品「健美麺」をはじめ、うどん・そば・ラーメン・焼そば・パスタなどバラエティ豊かな商品を提供しています。家庭用商品はチルド麺・冷凍麺、業務用商品は冷凍麺を中心に展開しています。素材としての麺だけではなく、魅力ある「麺料理メニュー」や新しい「麺の食べ方」など、常にお客様の視点に立った商品作りにより、麺市場の新たな可能性を創造しています。

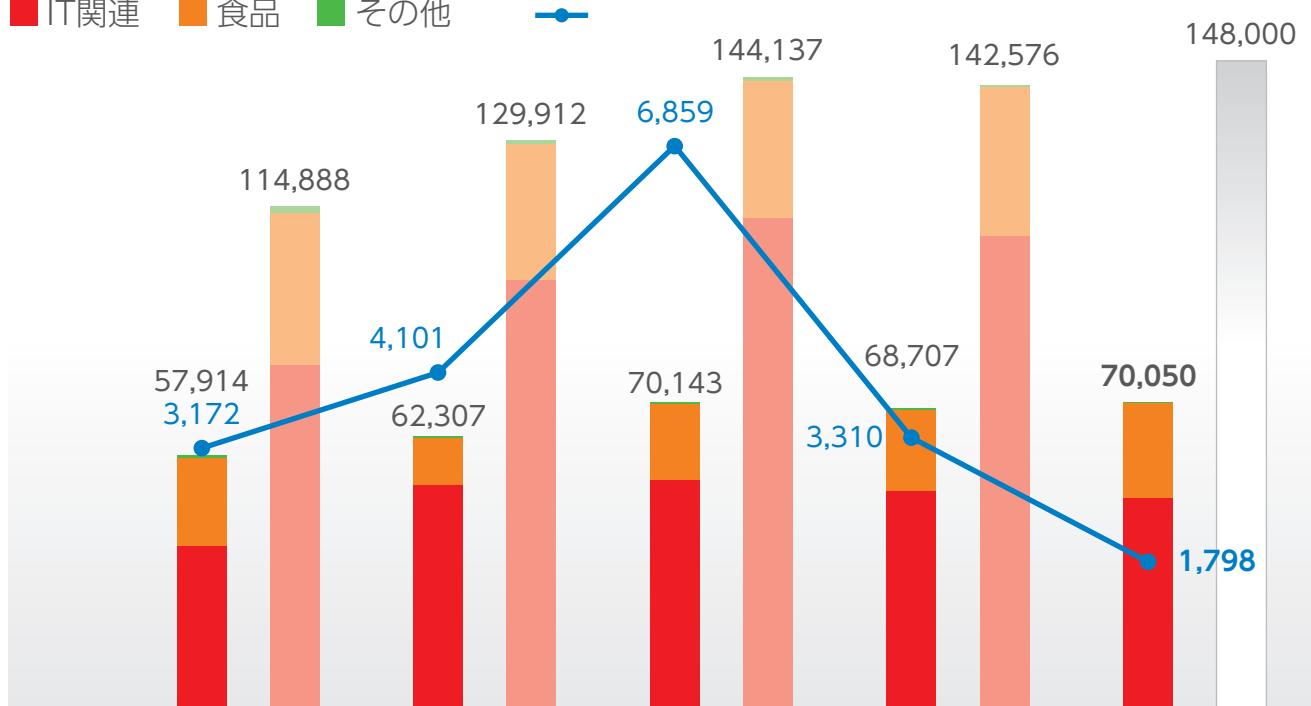
開発基本キーワード「7K」



連結売上高 (単位：百万円)

連結営業利益 (単位：百万円)

■ IT関連 ■ 食品 ■ その他

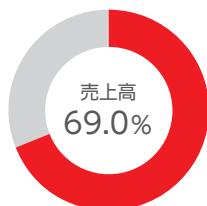


	2020/3		2021/3		2022/3		2023/3		2024/3	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期(予想)
■ IT関連	37,304	78,557	44,363	97,929	52,335	112,161	49,801	108,011	48,367	—
■ 食品	19,909	34,690	17,534	31,195	17,471	31,317	18,657	34,115	21,567	—
■ その他*	701	1,641	410	787	336	658	248	449	115	—

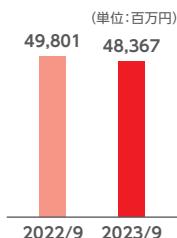
*報告セグメントのうち「金融事業」は、重要性が乏しくなったため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の全社管理機能を含んでおります。2022年3月期以前は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。

事業別連結売上高・セグメント損益

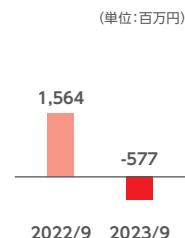
IT関連



売上高
48,367 百万円
前年
同期比 **2.9%減** ↓



セグメント損失
577 百万円
前年同四半期セグメント利益
1,564百万円



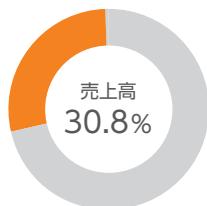
主力とするパソコン周辺機器市場において、法人向け市場ではネットワークで企業DXを支援する一環として、最新規格Wi-Fi 6E*1に対応し、最大768台*2の同時接続が可能な法人向けトライバンドWi-Fiアクセスポイントを発売いたしました。また、介護ロボットなどを扱う企業様と連携し無線LANの動作確認を行い、ネットワーク環境構築を通じて介護分野の業務ICT化の支援をいたしました。個人向け市場では、より快適な通信を実現する最新規格Wi-Fi 6Eに対応し、独自設計による12ストリーム外付け「トリプルバンドダイポールアンテナ」を搭載したWi-Fiルーターフラッグシップモデルの発売などラインナップの拡充を図りました。商品の安定供給に努めシェアは維持・拡大したものの、国内需要の縮小により売上高は横ばいとなり、円安を主要因とする原価高騰により、利益面では非常に厳しい収益環境となりました。

一方、当社グループ会社が国内代理店を担っている高性能空気清浄機「Airdog」においては、全体の販売台数は前期を下回りましたが、販路拡大に取り組み百貨店などでは販売台数が増加いたしました。またAirdogブランドでの高性能サーキュレーター扇風機「Airdog The Fan」も好調な販売となりました。

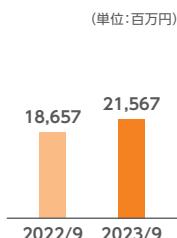
これらの結果、売上高483億67百万円(前年同期比2.9%減)、セグメント損失5億77百万円(前年同四半期セグメント利益15億64百万円)となりました。

※1: Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ※2: 各バンドにつき256台、実効スループットは環境に依存します。台数は理論値です。

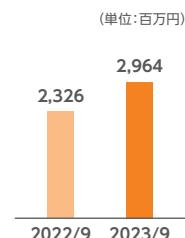
食品



売上高
21,567 百万円
前年
同期比 **15.6%増** ↑



セグメント利益
2,964 百万円
前年
同期比 **27.4%増** ↑



販売面では、家庭用は、主力商品の「流水麺」そば2人前に国産そば粉を使用し付加価値を高めると共に、テレビCMと消費者キャンペーンを実施するなど、積極的に付加価値商品や節約志向に対応した「太鼓判」や家庭用冷凍麺などの拡販に努めました。業務用は、ロングセラーの「真打」稲庭風うどんなどの付加価値商品の提案を強化し、継続して新規需要の開拓を推進いたしました。利益面では、主原料の小麦粉・そば粉などあらゆる原材料や人手不足により製造労務費が上昇する中、引き続き原価の低減に取り組むと共に、2023年2月実施の商品価格改定の定着に努めました。

これらの結果、売上高215億67百万円(前年同期比15.6%増)、セグメント利益29億64百万円(同27.4%増)となりました。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間期 2023年 9月30日現在	前期 2023年 3月31日現在
① 資産の部		
流動資産	65,693	66,020
固定資産	27,981	27,389
有形固定資産	10,976	11,236
無形固定資産	4,167	3,394
投資その他の資産	12,837	12,757
資産合計	93,674	93,410
② 負債の部		
流動負債	27,529	27,941
固定負債	3,080	3,005
負債合計	30,609	30,946
③ 純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	250	250
利益剰余金	61,356	61,092
自己株式	△559	△267
株主資本合計	62,047	62,075
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	884	611
繰延ヘッジ損益	250	31
為替換算調整勘定	73	△31
退職給付に係る調整累計額	△190	△222
その他の包括利益累計額合計	1,017	388
純資産合計	63,064	62,463
負債純資産合計	93,674	93,410

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

① 資産の部

総資産は936億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億64百万円増加しました。流動資産は656億93百万円となり、3億27百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の減少25億90百万円、その他流動資産の減少22億84百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加32億6百万円、原材料及び貯蔵品の増加8億31百万円、商品及び製品の増加5億11百万円によるものです。固定資産は279億81百万円となり、5億91百万円増加しました。これは主に、無形固定資産の増加7億72百万円、有形固定資産の減少2億60百万円によるものです。

② 負債の部

負債合計は306億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億37百万円減少しました。流動負債は275億29百万円となり、4億12百万円減少しました。これは主に、その他流動負債の減少8億61百万円、未払法人税等の増加4億39百万円によるものです。固定負債は30億80百万円となり、75百万円増加しました。これは主に、役員退職慰労引当金の増加1億2百万円、その他固定負債の減少37百万円によるものです。

③ 純資産の部

純資産合計は630億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億1百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の獲得12億75百万円、配当金の支払10億11百万円、自己株式の取得2億92百万円、その他の包括利益累計額の増加6億29百万円によるものです。

連結損益計算書

(単位：百万円)

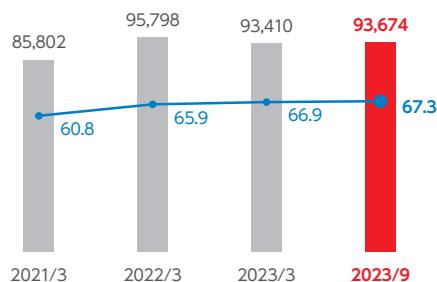
科目	当中間期	前中間期
	自 2023年 4月 1 日 至 2023年 9月30日	自 2022年 4月 1 日 至 2022年 9月30日
売上高	70,050	68,707
売上原価	51,942	49,884
販売費及び一般管理費	16,309	15,512
営業利益	1,798	3,310
営業外収益	149	228
営業外費用	300	221
経常利益	1,647	3,318
特別利益	76	—
特別損失	9	428
税金等調整前四半期純利益	1,714	2,889
法人税、住民税及び事業税	657	646
法人税等調整額	△218	52
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,275	2,190

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当中間期	前中間期
	自 2023年 4月 1 日 至 2023年 9月30日	自 2022年 4月 1 日 至 2022年 9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	883	2,106
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,127	4,305
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,403	△1,462
現金及び現金同等物に 係る換算差額	57	82
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△2,590	5,031
現金及び現金同等物の 期首残高	20,506	21,834
現金及び現金同等物の 四半期末残高	17,916	26,866

総資産 (単位：百万円) 自己資本比率 (単位：%)



(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注)2. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を2022年3月期の期首から適用しておりますが、2021年3月期以前に係る数値については、遡及適用を行っておりません。

詳細情報は

メルコホールディングス IR

検索

melco-hd.jp/ir/top

国内

株式会社メルコホールディングス

商号	株式会社メルコホールディングス (英文社名) MELCO HOLDINGS INC.
設立	1986年(昭和61年)7月1日
資本金	10億円
事業内容	グループの純粋持株会社 傘下事業会社の株式を所有し、事業活動支援、 経営指導を通じて統括管理を行う
従業員数	32名、グループ連結1,952名
グループ企業	会社数22社(国内19社、海外3社)

役員

代表取締役社長	牧 寛之	社外取締役	宮嶋 宏幸
取締役	長瀬 吉昌	社外取締役	大塚 久美子
取締役	矢野 学	取締役 (常勤監査等委員)	續木 政直
取締役	中山 千里	社外取締役 (監査等委員)	木村 彰吾
取締役	松尾 民男	社外取締役 (監査等委員)	神谷 純
取締役	津坂 巖		
取締役	牧 大介		

株式会社バッファロー

商号	株式会社バッファロー (英文社名) BUFFALO INC.
創業	1975年(昭和50年)5月1日
設立	1978年(昭和53年)8月5日
資本金	3億200万円
事業内容	デジタル家電及びパソコン周辺機器の開発・製造・販売 及びデータ復旧サービス
従業員数	655名

役員

代表取締役社長	牧 寛之	取締役	西脇 孝志
取締役副社長	渡邊 泰治	取締役	岩崎 克己
専務取締役	和田 学	取締役	田村 信弘
常務取締役	矢野 学	監査役	續木 政直
常務取締役	横井 一紀	監査役	小澤 みつる
常務取締役	石丸 正弥		

シマダヤ株式会社

商号	シマダヤ株式会社 (英文社名) Shimadaya Corporation
創業	1931年(昭和6年)7月20日
設立	1949年(昭和24年)3月4日
資本金	10億円
事業内容	麺類及び関連食料品の製造及び販売
従業員数	311名

役員

取締役会長	木下 紀夫	取締役	太田 智之
代表取締役社長	岡田 賢二	取締役	牧 寛之
専務取締役	相馬 紳一郎	取締役 (常勤監査等委員)	加藤 優
常務取締役	小原 伸之	社外取締役 (監査等委員)	深山 隆
取締役	杉山 龍太	社外取締役 (監査等委員)	高木 康行
取締役	佐々木 敏夫		
取締役	曾根田 直基		

**シー・エフ・デー販売株式会社**

パソコンパーツ及び周辺機器の開発・製造・販売

株式会社バイオス

ストレージ関連製品の開発・製造・販売

メルコシンクレッツ株式会社

音響機器及び関連製品の開発・販売

株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ

ネットワークインフラの構築・保守

アドバンスデザイン株式会社

データ復旧/消去/変換サービス及びデータ消去製品の製造・販売

株式会社デジオン

ネットワーク・ストレージソフトウェアの開発・販売

株式会社トゥーコネクト

ダイレクトマーケティング業

メルコフィナンシャルホールディングス株式会社

グループにおける金融事業の統括管理

メルコインベストメント株式会社

投資運用業・金融商品仲介業

海外**〈米国〉 BUFFALO AMERICAS, INC.**

ネットワーク関連機器及びパソコン周辺機器の販売

〈台湾〉 巴比禄股份有限公司

部材の調達・管理

株式の状況

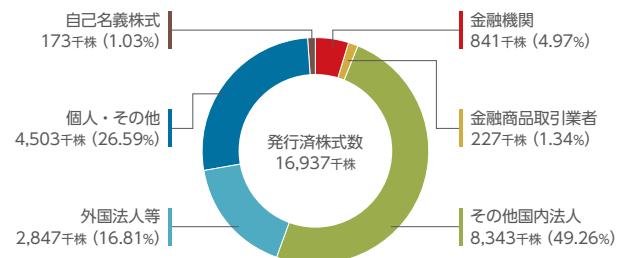
発行済株式数 16,937,873株 (自己株式173,946株含む)

株主数 5,182名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社メルコグループ	7,740	46.17(45.69)
牧 寛之	1,786	10.65(10.54)
ECM MF	1,781	10.62(10.51)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	629	3.75(3.71)
公益財団法人牧誠財団	500	2.98(2.95)
牧 順	300	1.78(1.77)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	163	0.97(0.96)
岩崎 泰次	148	0.88(0.87)
メルコ共栄会	107	0.64(0.63)
株式会社SBI証券	84	0.50(0.49)

- (注) 1. 持株数は千株未満の端数を切り捨てて表示しております。
 2. 持株比率は自己株式を控除した発行済株式の総数を基準にして計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。なお、() 内の持株比率は自己株式を含めた発行済株式の総数を基準にして計算しております。

所有者別分布状況

- (注) 1. 持株数は、千株未満の端数を切り捨てて表示しております。
 2. 構成比率は、小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

メルコバリュー

千年企業

私たちは、先人の教えを真摯に学び、活用し、常に未来を見据え、メルコバリューを共有する全ての人たちとともに、メルコグループの永続的な成長を目指します。

顧客志向

私たちは、常にお客様の視点に立ち、より良い社会生活の実現に資する商品・サービスを提供し続け、私たちの智恵と努力が社会の発展に寄与することを喜びとします。

変化即動

私たちは、世の中の変化に目をそむけず、誤りに気付いた時は引き返す勇気を持ち、常に自己研鑽に励み、自己変革を目指して行動します。

一致団結

私たちは、フェアアンドオープンで、高い志と情熱を共有する人たちと共に、いかなる困難をも乗り越え、一丸となって目標を達成します。

株主メモ

決算期日	3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	議決権行使株主 3月31日 期末配当金受領株主 3月31日 中間配当金受領株主 9月30日
上場証券取引所	東証スタンダード市場・名証プレミアム市場
証券コード	6676
1単元の株式数	100株

公告の方法	電子公告 https://melco-hd.jp/koukoku/
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ◎電話照会先 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル) 平日9:00~17:00
幹事証券会社	(主)大和証券 (副)野村證券、みずほ証券、SMBC日興証券

ウェブサイトのご案内

株式会社メルコホールディングス

<https://melco-hd.jp>

株式会社バッファロー

<https://www.buffalo.jp>

シマダヤ株式会社

<https://www.shimadaya.co.jp>

株式会社 **メルコホールディングス** (証券コード6676)

東京本社 〒100-6215 東京都千代田区丸の内一丁目11番1号
パシフィックセンチュリープレイス丸の内
TEL. 03-4213-1122(代) FAX.03-4213-1123

名古屋本社 〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル
TEL.052-251-6891(代) FAX.052-249-6609



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。